



井戸 敏三 兵庫県知事

■新春知事対談

豊かな文化に彩られた 兵庫づくりをめざして

井戸 敏三

(兵庫県知事)

吉田 泰巳

(華道家・嵯峨御流神戸司所長)

五つの国から成る兵庫県には、それぞれの地域に個性豊かな文化が息づいています。

新しい年を迎え、華道家で嵯峨御流神戸司所長の吉田泰巳さんとともに、日本の文化や兵庫の持つ文化力について語っていただきました。

はじめとしての正月を迎えて

——明けましておめでとうございます。新年を迎えてのお気持ちなどをお話ください。

知事 このところ、徐々に経済状況が良くなってきたり、ようやく長いトンネルを抜けた感がある反面、まだまだ社会全体に強い不安感が広がっている気がします。不安を感じることなく、安心して暮らせる基盤づくりへの決意を新たにしています。

また、県政はあくまでも県民が中心です。県民の皆さんによる「参画と協働」という基本姿勢の初心を忘れず、県政を推進していきたいと思えます。

——吉田さんはどのような心境ですか。

吉田 知事がおっしゃったように、経済が本当の意味で上向いてほしいと思えます。若いころは、いけばな

の世界に経済状況など関係ないと思っていましたが、実はわれわれの仕事も経済と密接に関係しているんです。何事も心に余裕を持たなければうまくいきませんから。

知事 心の余裕というのは、どうつくるか、どうすればできるかが問題ですよ。

——お正月のお花はもう挿けられたのですか。

吉田 正月はお花がないと始まらないんです。正月に花を生けるのは、年神様を迎えて昨年一年に感謝し、今年もお願いします、という意味が込められています。その年神様に来てもらうために、いけばなが必要なんです。年神様は、門松が立てられた家にこっそりやって来られるのです。そして居場所を探します。その目印が若松です。だから、若松はテレビやげた箱の上に置くのではなく、家の一番良い場所に置



吉田泰日（よしだひろみ）

1939（昭和14）年、神戸市生まれ、尼崎市在住。伝統を重んじながらも既成概念にとられない「いけばな」の在り方を模索し、いけばな作品を写真に収めてプリンティングした「いけばな版画展」を国内外の画廊で発表するなど意欲的に活動している。現在、嵯峨御流神戸司所長、兵庫県いけばな協会相談役、(財)日本いけばな芸術協会理事などを併任。

くものなんです。最近では装飾的になってきていますが、日本人ならお正月に込められた意味も覚えておいてほしいですね。

知事 一年三百六十五日、毎日が連続していますからどこかにけじめが必要です。年始めというけじめは、われわれの先祖たちが正月行事という形で、様式として作り上げたんですね。

兵庫の文化は、日本文化の縮図

——いけばなは私たちの日常生活と深くかかわっていると言えますね。

吉田 僕のいけばなは、西洋のフラワーデコレーションが原点にあるんです。昔、モナコでフラワーデコレーションを見て、色使いや技術で日本のいけばなに勝るとも劣らないと感じました。いけばなには心が有ると言いますが、フラワーデコレーションにも心はありますし、いけばなの歴史よりも古いローマ時代からの歴史もあります。その時、いけばなとは何であるかを考えたんです。いけばなと仏教の関係は深いですが、インドにも中国にもいけばなというものはありません。つまり、いけばなから仏教を引き算すると日本が残る、いけばなを学ぶことは日本を学ぶことなんです。このことにずっと思いをはせていけばなをやってきました。

知事 お花の世界は様式美の世界ですよ。場面ごとに形の原理みたいなものを主張する。しかし、それではないながら吉田先生のお花は、さまざまな要素を取り入れ、形式にとらわれていないようにも思えます。

吉田 お花とは「出合い」なんですよ。どんな人、どんな材料、どんな器と出えるかわかりません。様式は確かに大切です。しかし、決めつけるのではなくその都度、自由に技術を発揮できることがより重要な

です。型は大事にしていきますが、そればかりでは駄目です。私はお花の世界は「空の思想」によって成り立っていると思っていますから、自然体でいられることが一番必要なんです。

知事 それはお花だけではなく、人の生き方にも言えることですね。

吉田 私どもの嵯峨御流は、歴史的には一つの流派として免状を出して来ましたが、実はさまざま

な流派の集まりなんです。ですから、いろいろな発想が混ざり合っていて、私はよく「雑種に誇りを持って」と流派内でも言うんですよ。

日本の素晴らしさも雑種であることだと考えています。日本人は宗教にこだわらないですよ。私など祖父は神主、学校はミッシェン系、お花は仏教と、まさに雑種ですから（笑）。いろいろなものを取り入れて一つの文化をつくったのが、日本なんですよ。

知事 兵庫県もそうですね。五つの国から成り、摂津、播磨、但馬、丹波、淡路のそれぞれの地域が特色ある文化を持っています。

吉田 奈良や京都は古い日本そのもの。大阪には経済力がある。では兵庫には何があるかというところ、あらゆる価値観があるように思えるんです。確かに奈良や京都には、日本の古いものが大切に保存されています。

しかし、日本の文化の成り立ちを考えると、残すものは残しつつ、新しいものはどんどん取り入れ、価値観の違いを受け入れてきたところがあります。これは、まさしく兵庫県そのものですよ。日本文化の思



想は兵庫県にあり、と言えるのでは。

知事 そうですね。そういう意味でも私は常々、兵庫は文化力が高いと言っています。兵庫には、多彩な文化資源、活動の実績、そして長い歴史があります。いけばな、お茶、合唱、それに私の大好きな六甲縦走なども文化の一つに含められるかもしれません。見る、参加する、する、という三つの要素が文化にはあると思うんですが、兵庫は「する」人が多いですね。能動的な文化活動家が多いと言えるんじゃないでしょうか。

充実する文化活動の「場」づくり

—— 県立美術館や原田の森ギャラリーなど文化施設が充実してきましたね。

知事 芸術文化活動は、確かに日常生活の中でもできます。しかしそれに広がりを持たせるための「場」が必要だと思うんですよ。原田の森ギャラリーは、県立美術館の前身である県立近代美術館をリニューアルし



た施設ですが、皆さんに多く使っていただいております。吉田 あそこはもとの雰囲気をもっと壊した方がいいんじゃないんですか(笑)。あまりきつちりと整った美しい場所からは、本物のアートは生まれませんからね。雑然とし

たところから、新しいものが生まれてくることもあるんですよ。

—— 篠山市では、県立陶芸館(仮称)が来年のオープンをめざしていよいよ着工しましたね。

知事 丹波の立杭は日本六古窯の一つであり、ほかに出石、淡路、播磨などにも陶芸文化があります。お花に焼き物はつきものですが、私は以前から、兵庫の焼き物のミュージアムをつくりたいと思っていました。単なるミュージアムではなく、実際に触れて、自ら制作することもできる場所です。

また、立杭には専門家集団が居を構え、工房が何十軒も軒を連ねています。陶芸館はもちろんですが、現代陶芸の息づく立杭の里も訪れてほしいですね。巡回バスを走らせて周遊できるようにすることも検討しています。

吉田 バスの代わりに馬車を走らせるとか(笑)。僕は昔から立杭焼にはかなり入れ込んでいます。立杭焼の若手陶芸家ともお付き合いがあるんですけどね。そこから今度は韓国の焼き物に興味がありました。州ビエンナーレ」ではキムチを漬ける壺に花を挿けたんですが、なかなか好評でしたよ。

しかし最近の陶芸作品を見ると、もともと日常生活に使っていた器がみんな飾りになってしまっているんですよ。

知事 そうですね。備前焼なども、そもそもは日常陶器のはずなのに、鑑賞用になり、高価な値が付けられたりしていますからね。日常生活を支えてきた陶器が日常性を忘れてはいけないと思います。

吉田 陶器の展示で、実際に手に取って触られるような所を見たことがあります。本来焼き物は、肌触りや口当たりが大事なんですよ。

知事 壊れやすいということに問題があるんですけど、本当は触ってもらい、使ってもらうことが一番

なのでしょね。

——西宮には芸術文化センター（仮称）ができるとか。

知事 大中小のホールを備える劇場なんですけど、単にホールがあるというのではなく、パブリックホールをめぐっています。パブリックホールには、志の高い専門家集団、運営のプロ、機能的で高度な施設という三要素が必要だといわれています。併せて、付属のオーケストラも持つことにしました。世界の有名なオーケストラのほとんどが、ホール付属のオーケストラなんです。このオーケストラが県内のすみずみに出掛けて演奏するアウトリーチ活動にも期待しているんですけど、県議会の開会の際にこのオーケストラが演奏して幕開けするなんてこともできれば素晴らしいですね（笑）。

吉田 指揮者の佐渡裕さんが芸術監督を務められているんですよ。楽しみです。

知事 それと、今度の芸術文化センターは、単なる貸し館にはしたくないんですよ。センターを中心に、県民の芸術活動のための拠点となつてほしいんです。

私が兵庫に文化力があるという理由の一つに、薪能が日常の中に溶け込んでいることがあります。これは薪能を支えるファンがいて、演じる層が厚くなければできません。こういうところに兵庫の文化層の厚さを感じています。同じようなことが農村歌舞伎にも言えるでしょう。農村歌舞伎の舞台は県内に約百六十も現存していて、全国でもトップクラスの数なんです。それほど盛んだつたということですね。お花ももちろんそうですよ。流派の多さには驚いています。

吉田 おそらく自由な気風が多く、流派を生んだのでしよう。いけばなは神道的な色合いが強く、自然を受け入れる自由な気風があるのだと思います。

認め、受け入れることで生まれる、新たな文化

——最後に、今年にかける思いや、夢などをお聞かせください。

吉田 僕はずっと「いけばなミュージアム」をつくりたいという構想を温めているんですよ。いけばな人の作品を写真やビデオで収蔵し、世界中からアクセスして検索もできるようにしたいというのが夢です。単にパーチャルで展示をするだけではなく、蔵書資料なども充実させたいですね。ですから、ある時期からすべての作品をデジタルで保存しています。

知事 河合隼雄文化庁長官が「関西元気文化圏」を提唱され、関西から元気を、関西の文化発信という流れの中で、文化首都の発想なども出てきています。兵庫から文化の面で、多様性、独自性などの個性を主張していければと思っています。

吉田 兵庫は見えない部分で、日本の伝統的な文化をきっちり受け継いでいます。胸を張って、持てる文化力の高さをアピールしていけるはずですよ。

知事 兵庫県には、古さと新しさが自然に調和しています。どちらも受け入れる懐の深さを持っているのだと思います。

吉田 兵庫という土地には、人のすることを許す土壌があるんですね。これが京都なら、形式から外れたものは受け入れてもらえません。日本の文化、思想そのものが、そもそも「受け入れ、許す」というところから始まっているのですよ。

知事 そうですね。兵庫の歴史も、さまざまな文化を認めて受け入れ、吸収してきた歴史だと言えます。今年もいろいろな新しい血をもらいながら、兵庫の新しい歴史をつくっていきたいと思います。

BARGAIN

デュオこうべ バーゲン



DUO KOBE
デュオこうべ

ハーバーランド/JR神戸駅前地下街

市営地下鉄海岸線ハーバーランド駅 下車スグ

営業時間/午前10時～午後8時・飲食店は午後9時まで

1.2 FRI ▶ 12 MON

<http://www.duokobe.com>

■神戸21世紀へのメッセージ

ふれあいのまち KOBE・愛の輪運動

今井 鎮雄 神戸市社会福祉協議会理事長



神戸市社会福祉協議会では、思いやり、譲り合い、助け合いといった福祉のこころを育む「ふれあいのまち KOBE・愛の輪運動」を進めています。これからの福祉は、私たちみんなが地域の中で助け合って担っていかなければなりません。ハンディキャップのある人もない人も、みんながともに助け合い、一緒に生きる喜びを感じあえる社会を目指して、社会福祉協議会は、その中核的な組織として役割を果たしたいと考えています。皆様方のご協力、ご支援をお願いします。



愛の輪ふれあいコンサート&ナイスハートバザール



社会福祉協議会
神戸市社会福祉協議会
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1番32号
こうべ市民福祉交流センター4階 TEL.078-271-5314

ただ今「とくとくキャンペーン」実施中

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団が運営する三保養荘は、ただ今冬季限定特別サービスとして宿泊料金の食事代から2千円を割引するキャンペーンを実施しております。各保養荘のホームページに添付している割引券または、この情報誌をご持参下さい。

今が旬日本海の味、但馬の自然を満喫できます。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。最寄りの駅（バス停）まで送迎いたします。

但し、他の利用券との併用、及び他のサービス企画（パック等）との併用はできませんので予めご了承下さいませ。
《期間》2月29日まで（土曜日、祝日前日を除く）

豊かな自然に包まれたくつろぎのお宿

おいしい季節のご予約、ただいま受付中



冬の味覚の王様「松葉ガニ」

山峡の楽園 立雲荘

〒669-5252 兵庫県朝来郡和田山町竹田
TEL (079) 674-2311
<http://www.hwc.or.jp/ritsuun/>

夢千代の里／湯村温泉 栃の実温泉荘

〒669-6808 兵庫県美方郡湯村町湯村
TEL (0796) 92-1821
<http://www.hwc.or.jp/tochinomi/>

豊かな海の幸といで湯の里 浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡浜坂町浜坂
TEL (0796) 82-3645
<http://www.hwc.or.jp/hamasaka/>

ご予約、お問い合わせは各保養荘へ!

設置：兵庫県 運営：兵庫県社会福祉事業団

神戸21世紀へのメッセージ

ハイカラの伝統大切に 専門店の魅力創造を

東村 衛 株式会社神戸サンセンタープラザ
代表取締役副社長



12月の風物詩「神戸ルミナリエ」が9回を数えました。KOBЕの伝統的なハイカライメージを更に高めてくれたことと思います。専門店も伝統的なものに新しさを加え、それぞれが魅力を創り出していくことが大切だと思います。2004年は復興10年に向かってさらに魅力的な神戸らしさを加えたまちづくりが進むことを願っています。



さんプラザ

神戸・三宮から
500のショップが
おしゃれな
生活を奏でます。



センタープラザ

“さんプラザ”
“センタープラザ”
“センタープラザ西館”
皆様のおいでを
心よりお待ちしております。



株式会社神戸サンセンタープラザ



センタープラザ西館



21世紀の医療産業都市は 先端医療と代替医療の融合を

藤田 稔 株式会社フットテクノ代表取締役社長



フットテクノは足と靴及び素材の研究を世界的に行い又、脳の活性、心と体のバランスを目的に西洋と東洋を融合した「香りの健康法」を開発して参りました。今後、神戸の新しい町づくりの中で眞の健康をコンセプトに癒しとリラクゼーションなどが複合したヒーリングタウンを造って先端医療との融合を計りたいものです。



自然と人間の共生をめざす **フットテクノ**

神戸市中央区元町通5-2-8

TEL.078-351-1116 FAX.078-351-1090

<http://www.foottechno.co.jp> <http://www.kaorino-chikara.com>



矢田立郎 神戸市長

■新春 “神戸市長を囲む” 座談会

オンラインワンを感じる神戸に

矢田 立郎 神戸市長

安水 稔和 詩人 神戸松蔭女子学院大学教授

浅木 隆子 北野クラブアサキエンターテインメント副社長
北野山本地区をまもりそだてる会

下村 治生 神戸鳳月堂常務取締役
神戸JC2004年度理事長

阪神大震災から九年目。二〇〇四年の新春 “神戸市長を囲む” 座談会は、矢田立郎市長が二年目。いよいよ神戸復興十年に向かう市長のフットワークのよさに期待が寄せられている

市長 明けましておめでとうございます。ちょうど1年後には、震災から10年を迎えます。今年是非常に大きな意味を持つていると思います。総合的復興が本当に果たせたのが問われる、最後の1年だということ

心のある生活をテーマに、これからの神戸づくりを目指していかなければなりません。これがどんな形で開花するのかによって、次の展開を考えていかなければならないでしょう。

です。市民の皆さんと一緒にやってきたわけですから、その検証も一緒にしなければならぬと思っています。今年のキーワードのひとつに「クオリティ・オブ・ライフ」という言葉があります。「生活の豊かさ」を意味しますが、これをベースにして、健康や安全安

浅木 北野町や山本通周辺は、それほど大きなダメージはなく震災をクリアできた方だと思います。最近、煩雑な部分がとても気になります。美しいまちイコール安全なまちだと思います。来年は私たち「北野・山本地区をまもり育てる会」も25周年を迎え



下村治生さん



浅木隆子さん



安水稔和さん

ます。これをきっかけに、国際的で美しいまちをもう一度見直していくべき時期だと思っています。

下村 我々が震災で得た教訓として、神戸は人と人とのつながりの大切さを、どこよりも経験した都市だと思っております。震災から10年を前に、今年度はその経験を経て復興した神戸を、日本全国、全世界に向けてPRしていくべき年だと思っています。

安水 私は長田の山の方に住んでいるのですが、長田のまちがほとんど見渡せるのです。最近ふと気づいたのですが、震災前に見ていた長田の街並みと比べて、現在の方が、ビルや高い建物が増えているのです。これはハードの面ではほとんど復興を果たしたといえると思うのです。しかし自転車で走っていると、確かに高い立派な建物は増えていますが、その隙間隙間が空いているのです。この隙間はものではなく、人の思いがなければ埋まりません。私は空襲経験者ですから、震災は第2の戦災だと思ったのです。戦災の時、復興から10年でどれだけできたかを考えてみると、5年、10年を区切りとしていたわけではなく、神戸のまちを住みやすいまちにするためにもっと努力がいると思います。ハードではなく、人を埋めなければならぬと思っています。三宮やハーバランドなどメーンの部分は、人の行き来が多いですが、長田や兵庫、灘や東灘でも、ちよつと路地を入ると淋しいのです。そういう部分を、私たちの思いで埋めていきたい。

神戸の歴史と芸術が活かされるまちづくり

市長 観光は神戸にとって重要な総合産業です。一度やったら、終わりという発信の仕方が、いままでのやり方でした。もっとしつこいぐらい発信し続けるべきなのです。ホテル旅館協会が中心となって、観光特使

を募集したのですが、300人の定員に3000人も
の応募があったのです。北海道から沖縄まで、全国か
ら選ばれた300人が、神戸に集ったのです。みんな
熱意を持って来ていただきました。

浅木 神戸が観光都市となったきっかけは、朝の連続
ドラマで北野異人館街が舞台となったことでした。ね。
震災10年を迎えて、もう一度いろいろな意味できっか
けづくりをしていきたいですね。フランスのまちと組
むなど、いろいろな仕掛けも考えているところで。

下村 我々も経済団体のひとつとして、何かできるこ
とがないかと考えてきました。今年のスローガンに
「いま自らの資質の向上を」「過去から未来へ確かめよ
う神戸の由縁」というものがあります。まず自身の資
質の向上が大切です。そして神戸には伝統・歴史・文
化など素晴らしいものがたくさんあります。神戸港は
平清盛が「大和田泊」を修築したのがはじまりと言わ
れ、明治維新後の開港からの神戸の歴史をひもときな
がら、もう一度神戸の良さを再認識していきたいと考
えています。

安水 文学とか詩というものは、無用の長物ですが、
考えようによってはこれほど大切なものはありません。
何千年とある歴史のなから、明るい部分だけ
引っぱり出せるのが文学なのです。竹中郁さんという
詩人がいますが、敗戦のあと2、4年ほどの間に書か
れた詩がありますが、そこには戦後を知らない、いま
の若い人にも伝わる風景がたくさん出てきます。私た
ちが歴史を紐解く手がかりにはいろいろなものがあり
ます。そういう視点から考えると、震災後も神戸の詩
人たちは、たくさん作品を書いているのです。詩と
いうものは、芸術というものを神戸のまちは大切にしてい
かなければならない。震災からまちを良くしていく

ためには、政治、経済、市民運動などが必要で、すし、
ジャーナリズムもあります。そして芸術も大きな意味
を持つているからこそ、美術館が必要になってくるの
です。これからの神戸を考えると、芸術が担う役
割も考えていくべきなのだと思います。竹中郁さんは
今年生誕100年を迎えます。全集も出しますし、竹
中郁展も3月に開催されます。

市長 いま王子ギャラリーをもっと上手く利用できな
いかと考えているのです。あそこは関西学院大学発祥
の地なのです。ぜひゆかりのある人の手で、いい利用
の仕方をしていただければと思っています。

安水 文学館をつくらうという運動を10年以上前から
していたのですが、震災がありしばらく途切れていた
のです。ただ箱物になりますから、文学館というもの
を煮詰めながら、詩人の資料を収集するところから
やっていければと思っています。みんなで寄る度に、
王子ギャラリーや原田の森で、なにかできないものか
という話になりますね。

オンリーワンを感じるまち神戸に

市長 姉妹都市宣言10年を記念して、昨年バルセロナ
に行ってきたのですが、まち全体に活気があるので
す。そして市長が盛んに言っておられることが、バル
セロナにたくさんの人に来てもらうことなのです。こ
れまでも万博、オリンピック、世界水泳、そして今年
は都市フォーラムと様々な仕掛けをつくってきたまち
です。港は地中海の出発点となりますから、もちろん
貨物も通りますが、観光地としてきれいに整備されて
います。まちが良くなるかどうかは、まちの人の心意
気だと思えます。外から人をお迎えするということ
は、自分たちのまちがうるおうということになるので

す。2005年度の神戸空港開港に向けて、もっとたくさんの方に神戸に来てもらいたいです。そのために今年は大変な1年です。

下村 震災から立ち上がった都市として神戸は、いろいろな経験、ノウハウを得たはずです。そういったことを全国、世界にPRしようと思っています。今年是世界中の被災地支援などを行っている、パッチ・アダムスさんを8月にお迎えして、大きなフォーラムを開催する予定です。それと同時に、青少年育成を大きなテーマに挙げていきたいのです。

市長 災害から立ち上がるときに、命と絆の大切さを学びました。この思いをつないでいくのが、医療や健康の分野です。この思いがベースになって、医療産業都市構想が成り立つのだと思います。

下村 今年は元町生誕130周年です。いま実行委員



会を立ち上げて、元町の歴史をPRしていきたいと考えています。この節目を上手く利用して、元町を知っていたいただきたいのです。神戸青年会議所としても50周年に向けての動きがはじまります。まずまちから必要とされる団体であってこそ、JCの存在価値

があるのだと思うのです。

浅木 震災1年前から「まちの記憶を引き継ぐ運動」というものをしていたのです。それも10年目を迎え、お年寄りにフォーラムで昔の話をしてもらったり、古い地図を出したり、古い蔵のなかのものなども集めています。そういったものの資料館をつくりたいというのが夢なのです。観光では春にはインフィオラータ、クリスマスのライトアップがあります。北野には坂があり、少し登るとすぐに山があります。外国人たちも自然な形でコミュニケーションのとれているまちです。街中花があふれるまちという運動も取り組んでいます。訪れた人がほっとして、もう一度訪れたいと思うようなまちであるべきだと思っています。

市長 みなさん生活文化を楽しみたいという思いが、非常に強いように思うのです。各地域がそれぞれの特徴を出しながら競い合い、自分たちの生活をエンジョイできるようなまちをつくりたいですね。そして訪れた人が、神戸にオンリーワンを感じてもらいたい。例えば医療産業都市構想がすめば、神戸に来れば病気が治る、神戸に来れば健康になれると言われるまちになっていきたいのです。

安水 震災でお世話になった様々な地方の人に、ちょっとお礼したいなと思ったときに、神戸ワインにお菓子を添えて贈ったのです。「神戸はむちゃくちゃになっただけれど、ワインもあるし、美味しいお菓子もありますよ」という気持ちで贈っていたのです。いま神戸ワインが見直されていますが、メッセージのあるものが神戸にもっとたくさんできればいいなと思うのです。ほかのまちのひとと話すときに、神戸の良さをアピールできるメッセージがあればいいのです。有形無形のもので、私たちは考えていきたいと思っています。

「2004神戸南京町春節祭」1月22日(木)~25日(日)

元気!南京町 春節祭からの発信

曹 英生氏

(南京町商店街振興組合理事長)

高橋喜久二氏

(南京町商店街振興組合副理事長)

施 蓮棠氏

(南京町商店街振興組合副理事長)

鮑 悦初氏

(南京町商店街振興組合副理事長)



旧暦の正月を祝う「2004 神戸南京町春節祭」。今年も1月22日(木)~25日(日)まで開催される。昨年は3日間で延べ41万人もの来場者を集めた。今年の見所について、南京町商店街振興組合の皆さんにお集まりいただき、お話をいただいた。

**今年で16回目
南京町の春節祭**

曹 春節祭は昭和62年にスタートしました。昭和60年に長安門ができて、南京町の区画整備事業が終了したのです。それを記念して、きれいになった南京町を見

The Gun-Ai Group of Restaurants
広東菜館

群愛飯店
GUN-AI CANTONESE RESTAURANT

南京町店
神戸市中央区元町通2-4-3
TEL. 078-332-3635
本店
TEL. 078-332-5203
大丸店
TEL. 078-333-2367

手作り焼豚

新生公司

■元町本店
神戸市中央区北長狭通3-3-2
TEL.078-391-4011
■南京町店
神戸市中央区元町通1-1-1
TEL.078-391-5859



神戸市中央区元町通2-1-14
TEL.078-331-7714
営業時間/10:15~18:30
(売切れ次第閉店)

中国料理

茶和飯店

南京町店
神戸市中央区栄町通1-2-28
TEL.078-392-1982

中国物産
スーパーマーケット
超級市場

(株)廣記商行

■神戸店/元町南京町
TEL.079-331-1114
■大塚店/天神橋7丁目
TEL.06-6356-1986
■本社/港区豊町海岸
TEL.079-605-2180
■広島営業所/広島市中区
TEL.082-542-8801
■京都営業所/京都市南区吉祥院
TEL.079-692-3333

恭禧!



神戸南京町春節祭
南京町商店街振興組合



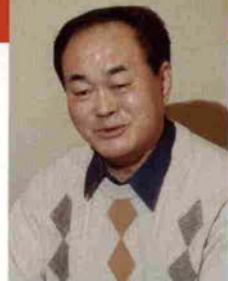
施 蓮棠さん

三回目から爆竹を担当しているようなものですね(笑)。この十何年、爆竹が止められないのですよ(笑)。
曹 僕らが小さいときは、



鮑 悦初さん

皇陛下御崩御のとき、二度目は震災です。
高橋 私は初期の一、二回は参加していないのですが、



高橋喜久二さん

てもらおうとはじまったのです。今回16回目になりましたが、これまでに2回中止になっています。一度は天



曹英生さん

南京町界隈は爆竹の屑がすごかったですよ。あれは掃いたら駄目なのですよ。厄払いの意味で置いておくらしいのですよ。第1回目の春節祭の前は、龍舞の龍がなかなか到着しなかったの、練習したくてもできなかったから、龍の代用にモップをつないで練習してましたよね(笑)。初期は囃子もわからなかったのですよ。今年も地元の若者達を中心に獅子舞部隊が頑張っていますよ。地域密着できているのが南京町の強さだと思っています。

施 踊りも派手になってきて、2002年からは夜光龍も登場しました。周りを暗くして、蛍光で光らせるのですが、あれはきれいでしょ。

曹 あれは横浜中華街でやっているのを見て、ぜひ南京町にも取り入れようということになったのですよ。南京町は考えるより先にやってみよう、「動」のまちなのですよ。華僑というのはそういうところがあって、何でもすぐに取り入れてしまふのです。

鮑 私は南京町で生まれ育

ちました。最近、職場は南京町で、住まいは山手の方という人が増えてきましたね。

曹 いい商売人を育てるには、やはり近くで父親が働く姿を見せておくべきだと思いますよ。

施 うちも息子が20歳になります。将来店を継いでくれるのかどうかはわかりませんが、本人もどこかにいつかは店を継がなければという意識があるようです。

鮑 僕も昔から「お前は長男だからうちを継がなければ」と言われてきて、それが当然だと思っていました。自分の子供たちには、好きなことをすればいいと言っています。継ぎたいければ、継げばいいし、他にやりたいことが見つければ、それをやればいいと思うのです。我々がしなければならぬことは、子供たちが継いでいきたくなるようなお店、まちをつくっていくということだと思います。

南京町の活気

神戸を引っ張ってきたい

曹 今年の春節祭は、イベントを含めて4日間や

中国 好 好

part1 TEL.078-392-8080
part2 TEL.078-334-0080
空席 TEL.078-332-5060

広東料理 民生

神戸市中央区元町通1-3-3
TEL.078-331-5435

田舎そば

又ゆき

神戸市中央区栄町通2-10-10
TEL.078-331-5952

中国四川料理

長江

神戸市中央区元町通2-2-1
TEL.078-331-4875

チャイナドレス専門店

紅星

TEL.078-321-5523

青年華人工場
本店 TEL.078-331-1173
2号店 TEL.078-325-1400

海鮮広東料理
CHINESE RESTAURANT

昌園

神戸市中央区元町通1-3-7
TEL.078-392-3389



るのですよ。ちょうど元日が木曜日にあたるのです。だから大金土日と一気にやっつけてしまおうということになったのです。体力勝負ですね。鮑は南京町で生まれて育ったので、ずっとまちの流れを見てきました。小さいときは外国人バーがたくさんありましたし、そのあとまちから人が離れて淋しい時代もありました。今日、こうして賑やかになっていくことは、本当に良かったと思います。ただ外部からお金儲けだけで入ってきている方も多そうですね。



このまちの個性を活かしながら、もっとうまいまちにしていくためにも、これからさらに知恵を絞っていかなければならぬでしょう。いまの活気を維持していく方がむずかしいのだと思います。そのために理事長を中心に盛り上げていきたいと思っています。高橋 祭というものの基本的なパターンとして、マンネリ化されても構わない、伝統的なものを守っていきたいという気持ちはあります。ちよつとずつ改善されるところもあっていいと思います。ただ日本全国で、春節といえば神戸だといわれるようになってほしい。施 伝統を守るのは大変なことなので。僕らが最初に春節祭をやりはじめたときも、続けていくことが大変だと思いましたよ。今年16回目を迎えて、だいぶ人衆になってきましたね。それはみんなが祭の意識を持ってくれているからです。ただ実際に動いてくれる人間は、まだまだ少ないですね。祭を運営していくにあ

たっては、かなりのお金がかかります。いままでは寄付に頼ってきましたが、企業さんも厳しくなってきたので、その辺りの問題もクリアしていかなければならないでしょう。

曹 鮑きられないというところが大事ですね。目新しいものを加えつつ、ひとつずつを極めていくことで見る人が感動するのだとおもうのです。やる側はアマチュアですが、回を重ねる毎に技を極めていき、それが南京町の魅力につながるように思います。いま活気がないと言われている神戸ですが、南京町が引く張っているようにがんばりたいと思っています。食に関して、これだけいい素材が揃うまちは他にありません。そこを活かして神戸を盛り上げていきたいですね。施 料理屋自体のレベルを上げていくことも、これからは大切だと思っております。曹 南京町は神戸っ子に愛されるようなまちを目指していきたいですね。

中国産品輸入専門商社

取扱品目/中国産各種食品・缶詰・銘酒・中国茶・天津甘栗・冷凍食品・装壇家具・工芸品・繊維製品・陶器等卸・小売

東栄商行

本社 神戸市中央区中山手通2-5-6 TEL078-321-3765(代) FAX078-321-3767

| | |
|--|---|
| 1700-7 神戸市中央区下谷通2-4-1 TEL078-320-9801(代) | 東 洋 堂 神戸市中央区安室通1-5-6 TEL078-420-8716 |
| 三 友 堂 神戸市中央区安室通2-5-6 TEL078-321-3718 | 中 国 豊 泰 2-3-3 神戸市中央区元町通2-4-1 TEL078-321-3881(代) |
| 東 洋 堂 神戸市中央区安室通2-5-6 TEL078-320-9801(代) | 3-1-1 エイ 神戸市中央区下谷通2-4-1 TEL078-321-3881(代) |
| 東 洋 堂 神戸市中央区安室通2-5-6 TEL078-320-9801(代) | 北 洋 堂 神戸市中央区安室通1-5-6 TEL078-321-3881(代) |
| 東 洋 堂 神戸市中央区安室通2-5-6 TEL078-320-9801(代) | 北 洋 堂 神戸市中央区安室通1-5-6 TEL078-321-3881(代) |

神戸2017 元町本店

神戸市中央区元町通2-4-1
TEL 078-333-8769

ARTISAN HOUSE

アルチザン・ハウス株式会社

神戸市中央区元町通1-3-7
チャイナスクエア201Z IP650-0022
PHONE 078 (332) 1579
F A X 078 (332) 5786

- 1月23日(金)
- 11:00 ○獅子舞(獅誠館)
 - 11:30 ○華僑幼稚園
 - 12:00 ○獅子舞(舞獅隊)
 - 12:45 ○台湾戯曲専科学校
 - 14:00 ○中国武術(武藝団)
 - 14:30 ○獅子舞祝儀(獅誠館)
 - 15:00 ○中国の歌(范丹陽)
 - 16:00 ○台湾戯曲専科学校
 - 18:00 ○獅子舞(舞獅隊)
 - 19:00 ○龍舞(舞龍隊)
- 1月24日(土)
- 11:00 ○獅子舞(獅誠館)
 - 11:30 ○中国楽器(華薈)
 - 12:00 ○獅子舞(舞獅隊)
 - 12:30 ○龍舞(舞龍隊)
 - 13:00 ○台湾戯曲専科学校
 - 龍舞パレード(舞龍隊)
 - 14:15 ○中国武術(武藝団)
 - 14:45 ○獅子舞(中華同文舞獅隊)
 - 15:15 ○太極拳(総会)
 - 15:30 ○獅子舞祝儀(舞獅隊)
 - 15:45 ○台湾戯曲専科学校
 - 17:00 ○花架拳(日本花架拳学会)
- 17:30 ○中国舞踊(舞踊隊)
- 18:00 ○獅子舞(兵商)
- 19:00 ○中国舞踊(舞踊隊)
- 20:00 ○夜光龍(舞龍隊)
- 1月25日(日)
- 11:00 ○獅子舞(獅誠館)
 - 11:30 ○中国楽器(華薈)
 - 12:00 ○獅子舞(舞獅隊)
 - 12:30 ○龍舞(舞龍隊)
 - 13:00 ○中国武術(武藝団)
 - 13:30 ○中国音楽(オーケストラ華夏)
 - 14:00 ○台湾戯曲専科学校
 - 14:15 △龍舞(舞龍隊)
 - △獅子舞(獅誠館)
 - △獅子舞(舞獅隊)
 - 15:15 ○太極拳(総会)
 - 15:45 ○花架拳(日本花架拳学会)
 - 16:15 ○中国舞踊(舞踊隊)
 - 16:45 ○台湾戯曲専科学校
 - 龍舞祝儀(舞龍隊)
 - 18:00 ○龍舞(兵商)
 - 19:00 ○獅子舞(舞獅隊)
 - 20:00 ○龍舞(舞龍隊)



今年も見所満載の春節祭

南京町商店街振興組合事業部長
張元 永治



今年16回目を迎える「神戸南京町春節祭」。企画と運営にあたっては、南京町商店街のメンバーが趣向を凝らしています。獅子舞チーム「神戸南京町獅誠館」は、南京町で働くメンバーによつ

て一昨年、結成されました。龍踊りを披露する「神戸南京町舞龍隊」は、二年前から夜光龍を演舞しており、ダイナミックで幻想的な踊りです。観客の目を引き付けるでしょう。

また、中国の歴史上の人物に扮した「中国史人遊行」は、観客の皆さんに見るだけでなく、パレードに参加していただき、春節祭の楽しさを体験していただきます。その他にも、海外旅行や海鮮特別鍋料理などの豪華景品が当たる「ポチ袋くじ」や神戸発上陸となる「客家劇」など見所満載です。

光場の味をご家庭に...
大好!
株式 廣記商行
南京町本店
神戸市中央区元町通1-1-4
TEL.078-331-1114



味の王様
ウイパー
味は

ほんとの味を味わおう。
美味探求
ご贈答品に!
おみやげに!
地方発送承り中!
神戸元町にうまいもの発見!
新鮮な豚肉と秘伝のタレに「たじろり」と漬け込み、特製の直火釜で「じゅり」と焼きあげた手造りの焼豚
◎元町本店 神戸市中央区北長狭通3-3-2 ☎(391)4011(代表)
◎南京町店 神戸市中央区元町通1-1-1 ☎(391)5859

広東料理の醍醐味を「黄老百菜」で

黄老

トアロード

異人坂から旧居留地へつづくトアロードにあるレンガづくりのシックな洋館が、黄老トアロード店。オーナーの黄田さんは自らも頻繁に香港を訪れ、最先端の中華料理を研究し、日本人向けにアレンジをして提供している。普通の家で食事するように、くつろいだ雰囲気です。

料理長は、香港はグラントハイアットホテルから招かれた実力派。100品を超える「アラ・カルト」「黄老百菜」は、一品500円から。

黄老風海鮮五日焼きそばは、蒸した生麺をパリッとするまで焼き上げて、海老、貝柱、イカなどの海鮮にたっぷりのあんをかけてある。麺の歯ごたえとあんのとろみ具合が絶妙の一品。



☎078-392-8889
神戸市中央区北長狭通3-12-14
【営】11:30~15:00
17:00~21:30
土・日曜・祝日
11:30~21:30

黄老さんちか店 ☎078-391-1930 黄老大阪店 ☎06-6344-3601
黄老京都店 ☎075-241-7070 黄老OPA店 ☎078-291-2050

新鮮魚介がたっぷりのアツアツ火鍋

栄和飯店

南京町

南京町でも老舗の店。広東料理が中心だが、新鮮な海の幸をふんだんに使った強火の料理が特徴で、日本人好みの淡泊な味が好評。冬場のおすすりは、火鍋（ホーコー）。内容は季節によって変わるが、「前菜、鍋、そば、フルーツ」で1人3500円（2名から）。他に各コースメニューや日替りランチなども揃っている。



☎078-392-1982
神戸市中央区栄町通1-2-28
【営】11:00~15:30
17:00~21:00
【休】火曜

「味のある老舗」で伝統の味と技を

元町

本場の広東料理を、一段と豊かな味の域まで高めた初代、王織焯は、「味のある老舗」をめざした。今では息子の王泰康さんが、先代が築いた伝統の味と技にさらに磨きをかけた。焼きそば、汁そばといったお手頃メニューから、フカヒレやアワビをふんだんに使った豪華料理までメニューも豊富。常連客の人気メニューは「ミル貝の温泉」「魚介類焼きそば」「レタスの包み」。



☎078-331-5790-6611
神戸市中央区元町通1-11-3
【営】11:00~14:30 17:00~20:00
土・日曜、祝日11:00~20:00
(L.O.20:00)
【休】水曜

春節を味わう



☎078-331-1263

神戸市中央区下山手通2-13-1
【営】11:00～21:00
【休】年末年始

神仙閣

トアロード

北京料理を楽しめる名店

中華料理店とは思えない外観とホテルのような広いロビー。しかし、昼は炒飯、炒麵からOKというお気軽なお店。北京料理の基本をしっかり守りつつ、日本人の舌に合わせた味は、あっさりしていて上品。8品からなるサービスコースは人気なので予約をしておいた方が無難。冬の鍋コース料理「ホーコー鍋」は3月末まで。



愛園

トアロード

素材の味をいかした上海家庭料理



☎078-331-3354

神戸中央区北長狭通3-4-10
【営】12:00～15:00
17:00～21:30
(LO21:00)
【休】月曜

家庭的な雰囲気のお店で出迎えてくれるのは、新鮮な魚介料理をふんだんに使った上海の家庭料理。生きたままのわたり蟹を豪快にぶつ切りにして、ネギとしょうがが葉味に、醤油で炒めた炒蟹は名物料理。海老がたっぷりつまつた春巻きも人気メニューのひとつ。期間限定の上海蟹や蛙料理もお薦め。2階には庫敷もあり少人数で宴会も。



☎078-222-1556 ☎078-222-1557

神戸市中央区北野町2-1-5
【営】11:30～15:30 17:00～22:00 【休】月曜 1月は2日から営業

春節の料理は、めりたいもの、高価なものをたくさん使っている、普段では食べられない料理を味わうことができる。お頭付きの海老やカリカリの皮がおいしい皮付き焼豚。蒸し鳥など三牲と呼ばれるお決まりの料理は必ず前菜に出てくる。山海の珍味を加えたものもいっぱい。中国でも語呂合わせて縁起のよい言葉に合わせて鮑は裕福なこと、シイタケは長生き、「魚」は「余」と同音なので余裕、有り余るという意味。鯉は魚の代表として使われる。豚の「舌」



老香港酒家 北野店

北野

めずらしくてありがたいお正月料理を春節に味わう

は「利」と同じで利益がいっぱいであるようにと。せっかく神戸で味わう中国料理だから、縁起のいい品を盛りこんだ春節特別コースを予約したいもの。

謹賀新年

祝
月刊神戸っ子511号 / 2004

| | |
|---|---|
| <p>財団法人 本州四国連絡道路管理協会</p> <p>理事長 幸前 成隆</p> <p>神戸市中央区雲井通4-1-2三宮東ビル4F TEL.078-242-3833</p> | <p>財団法人 井植記念会</p> <p>理事長 井植 貞雄</p> <p>神戸市垂水区青山台1-21-1 TEL.078-751-5216</p> |
| <p>横山倉庫株式会社</p> <p>取締役社長 横山 吉雄</p> <p>神戸市中央区磯上通8-1-29 TEL.078-231-5311</p> | <p>播州信用金庫</p> <p>理事長 和田 長平</p> <p>姫路市南駅前町110番地 TEL.0792-81-3939</p> |
| <p>商業施設・インテリア・サイン(設計・施工) 株式会社 テック</p> <p>代表取締役 永田 貴美夫</p> <p>神戸市中央区港島2-9-1 TEL.078-302-4011</p> | <p>株式会社 ドンク</p> <p>代表取締役会長 酒井 敬 補 代表取締役社長 友近 史 夫</p> <p>神戸市東灘区田中町3-19-14 TEL.078-441-2041</p> |
| <p>帝神畜産株式会社</p> <p>代表取締役 外池 良光</p> <p>神戸市兵庫区材木町4-41 TEL.078-681-7271</p> | <p>ハートフル医療の鐘紡記念病院 鐘紡記念病院</p> <p>院長 上羽 康之</p> <p>神戸市兵庫区御崎町1-9-1 TEL.078-681-6111</p> |
| <p>ユーロモーダ有限会社</p> <p>代表取締役 岩本 彰三</p> <p>神戸市中央区琴ノ緒町5-2-2 三信ビル TEL.078-230-0405</p> | <p>有限会社 ティエスプラン</p> <p>本社 薬局朝霧ファーマシー</p> <p>代表取締役 霜崎 敏文</p> <p>明石市朝霧町3-15-12 TEL.078-911-1570</p> |

PHOTO 米田定蔵<明石海峡大橋の朝日> (順不同)





| | |
|---|--|
| <p>神戸マリンホテルズ株式会社 シーサイドホテル 舞子ビラ神戸 代表取締役社長 山本 律 神戸市垂水区東舞子町18-11 TEL.078-706-3711 (代表)</p> | <p>株式会社 瀬戸本淳建築研究室 代表取締役 瀬戸本 淳 神戸市中央区海岸通1-1-1 神戸郵船ビル TEL.078-333-0138</p> |
| <p>野村不動産株式会社 大阪支店 大阪支店取締役支店長 高橋 俊昭 大阪市西区阿波座1-4-4 TEL.06-6538-5611</p> | <p>株式会社 エーデルワイス 代表取締役会長 比屋根 毅 兵庫県尼崎市尾浜町1-3-22 TEL.06-6426-2561</p> |
| <p>株式会社 加美乃素本舗 代表取締役社長 宮崎 孝三 神戸市中央区熊内橋通3-3-25 TEL.078-231-1455</p> | <p>今啓パール株式会社 新発売・液体真珠 真珠が液体になったら、 健康にスキンケアに料理に、生活を豊かに。 代表取締役社長 今井 啓介 神戸市中央区山本通2-6-15パールビル TEL.078-242-3399</p> |
| <p>日本ヘルスファーム株式会社 代表取締役 若木 輝男 西宮市瓦林町2-12 TEL.0798-65-8764</p> | <p>神戸街づくり夢工房グループ 住宅リフォームサポートセンター 集い設計工房 株式会社建築企画経営研究所 代表 岩間 瀧夫 神戸市灘区天城通5-1-1-103 TEL.078-803-2346</p> |
| <p>有限会社 オフィスマーメイド 代表取締役 谷口 享子 神戸市西区美賀多台1-9-2・2-1405 TEL.078-992-8621</p> | <p>辻尾産業株式会社 代表取締役 辻尾 一仁 神戸市北区南五葉1-2-4 TEL.078-592-1002</p> |

謹賀新年

祝 月刊神戸っ子 511号 / 2004

